

ぽかぽかセミナーシリーズ② みんなで学ぼう！ どうなる？ 放射能被害の支援 同時開催 “福島ぽかぽかプロジェクト” 説明会

「福島や周辺の、原発事故の影響をうけている人たちを助けて！」
「子どもの健康を守って！」

そんな市民社会の声に押され、いま、与野党から、原発事故被災者の生活支援や、子どもを放射能から守るための法案があいついで国会に提出されました。

法案の内容、弁護士や市民団体から出されている提案の内容を、わかりやすくお伝えします。

◆日時：4月21日(土) 14:00～16:30

◆場所：福島テルサ「しのぶ」(福島市上町4-25)

◆内容(予定)

- ・原発事故被災者の生活支援・放射能から子どもを守るための法案
- ・生活再建と放射能影響を防ぐために私たちが行政に求めること
- ・福島ぽかぽかプロジェクトの説明・相談

※「ぽかぽかプロジェクト」参加申し込みも受け付けます。

◆講師：阪上武／福島老朽原発を考える会(フクロウの会)代表
満田夏花／FoE Japan理事

◆無料・申し込み不要(当日、会場までお越しください)

◆主催：福島ぽかぽかプロジェクト ◆問い合わせ先：満田(みつた) 090-6142-1807

セミナー・説明会・講演会
ご参加者は、優先的にぽかぽかプロジェクトの申し込みを受け付けます。



“福島ぽかぽかプロジェクト”とは？

「わたり土湯ぽかぽかプロジェクト」として、今年1月にスタートしました。全国のみなさまからの寄付金により、福島市で線量が高い渡利地域などから、線量が低い土湯・土湯峠で親子が気軽に滞在できる短期保養プログラムを提供しています。渡利の子どもを守る会(セーブわたりキッズ)、子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク、福島老朽原発を考える会、FoE Japanの4団体で運営されています。第1期は3月に終了。

第2期は5月から“福島ぽかぽかプロジェクト”として再開します。

☆特徴☆

- 市民団体が、全国の皆様から寄付を集めて行う手作りのプロジェクト
- 1泊あたり大人3,000円、中高生半額、小学生以下・妊婦無料。何度でも、長期でも、お気軽に。
- 渡利のみならず、福島市・伊達市・伊達郡にお住まいの方で、子ども・妊婦を含む家族・グループ対象。
- 事前に「ぽかぽかセミナー」または説明会・講演会に出席して頂いた方を優先的に受け付けます



子ども向け企画も(一部の旅館のみ)

西日本のお野菜を中心にお届け

○福島ぽかぽかプロジェクト○ 説明会 & 相談会

第1回 4月20日(金) 15:00～16:00
場所：A・O・Z アオウゼ和室2 (MAXふくしま4F)

第2回 4月27日(金) 18:30～19:30
場所：A・O・Z アオウゼ小活動室2

問い合わせ先：菅野(090-3982-6393)

講演会「チェルノブイリ法」への道のり その成果と課題

～アレクサンドル・ヴェリキン氏を迎えて～
チェルノブイリ事故後、5年の歳月を経て制定された「チェルノブイリ法」。追加放射線量年1ミリシーベルト以上の地域の在留者、避難者双方に支援を行う、先進的な内容でした。
このたび、モスクワに本部をおくロシア・チェルノブイリ連合の副代表のアレクサンドル・ヴェリキン氏を迎えた講演会を開催します。同氏は、原発事故後の復旧作業に従事し、のち、チェルノブイリ法の制定の立役者となりました。

5月18日(金) 18:00～20:30

場所：A・O・Z アオウゼ多目的会議室 (MAXふくしま4F)

問い合わせ：国際環境NGO FoE Japan
担当：渡辺 tel: 03-6907-7217 fax: 03-6907-7219